

小城市立歴史資料館 中林梧竹記念館だより



～展示会開催のお知らせ～

平成27年度 第1回 中林梧竹記念館常設展 「学びの書」

◆会期 ～7月12日(日)

◆場所 中林梧竹記念館
常設展示室

梧竹の学ぶ姿勢がうかがえる作品37点を紹介します。

〈主な展示資料〉

臨^{りん}・大吉^{だいきち}壺^{こめい}銘(50代後半)

漢の時代につくられた壺に見える文字を手本に書かれています。



「新収藏品展」

平成26年度に新たに収集した資料を紹介します。

◆会期 5月27日(水)～7月5日(日)

◆会場 歴史資料館 企画展示室

〈主な展示資料〉

鍋島勝茂知行宛行状^{なべしまかつしげ ちきょうあてがいはら}(寄託資料)

慶長16年(1611年)、佐賀藩初代藩主 鍋島勝茂が小城郡三日月郷の下村ヶ里(現佐賀市大和町地内カ)の内に28石の知行地を与え、益田氏に領知するように命じたものです。



歴史資料館テーマ展 「先人たちの書」

◆会期 6月2日(火)～8月30日(日)

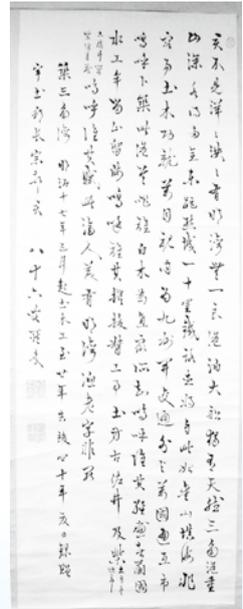
◆場所 歴史資料館
常設展示室内

小城出身で明治・大正期に活躍した人々の書を紹介いたします。

〈主な展示資料〉

富岡敬明^{とみおかげいめい}書

富岡敬明は旧小城藩士で、明治期熊本県知事などを務めた人物です。世界遺産登録勧告を受けた三角西(旧)港の築港にも関わりました。本作品は、三角港築港についての心情を詠んだものです。



～お知らせ～

小城郷土史研究会総会記念講演会

◆日時 5月30日(土) 14時～15時30分

◆場所 歴史資料館 研修室(桜城館2階)

◆演題 蒙古襲来^{もうこしゅうらい}

◆講師 服部英雄^{はっとりひでお}さん(元九州大学大学院教授)

平成26年12月に刊行された『蒙古襲来』の著者が蒙古襲来についての再検討を行い、新たに分かったことをお話しいたします。

会員以外の方の参加も可能です。(参加費 無料)

会場が満員(80人程度)になり次第、締め切ります。

※終了後総会を行います。

※開館時間 9時～17時 ※休館日 毎週月曜日・祝日

【問合せ・申込み】歴史資料館 文化課(桜城館2階) 担当 永田・田久保 ☎71・1132

小城市ホームページから 梧竹・歴史資料館・文化財 検索

Facebook 小城市立歴史資料館・中林梧竹記念館 検索

